

区の工事を発注し、平成8年1月に債務負担行為事業として議会議決を得、工事の発注をした。②後世にしっかり残したものを残したいということで、他市町村の施設も参考にして設計し県の審査も受けたので割高でないかと理解している。③土地収用法の事業認可を受け、議会議決を得、公園用地5千2百95㎡、総額6千9百33万9千7百77円で取得した。公共事業遂行のため適正であったと理解している。④検討してみたい。



を設計協議の中で採用した。小林総務課長 ⑤建築を管理できる人はいません。

特産館の滞納額は

百65万3千9百円

大谷農政課長 ④パーゴラの数が少ないのは、町単独事業でもあり利用状況を見て後年度に予算措置をしたい。木場城の瓦が三州から安田に変更しているのは、隣接している八幡宮の瓦に安田が使用されていることから周囲の景観を考慮したため。⑤子供たちが遊ぶ施設ということで防腐剤を使用しない点で洋材を使用している。⑦昭和49年頃の線下補償ということ、関係者からは先代のごときよく分からないことや、同じような条件で買取してほしいとの意見があったので、やむをえず買取した。⑧設計変更があったときに議会議決していないことについては、以後気をつけたいと考える。また、耐用年数が長いものを使用したいということで、単価が少し高いと感じるが、長い目でみてメンテナンスとか維持管理がよいもの

F議員 黒崎町特産館について ①9月1日現在の町税の滞納総額について②町無償貸付金について③税、貸付金それらの収納及び回収方法は④特産館の行方は⑤新聞の広告欄にテナント募集が載っていたが、その経緯は⑥特産館の土地は県から借りているが、その契約で第三者に使用させてはならないことになっていることについて⑦テナントに地ビール業者と契約しようとしているが、国道沿線でもあり飲酒運転の関係をどう考えるのか⑧中小公庫が、来月強制執行を

かけるといっているが、町は税と無利子貸付金をどうするのか 浅妻町長 ①平成7年度は固定資産税、法人町民税合計で95万4千4百円。8年度は固定資産税1、2期分、法人町民税で55万7千7百円。合計で滞納税額百50万2千2百円、督促手数料4百円、延滞金15万4千4百円で総額で百65万3千9百円。②平成3年に2千5百万円の貸し付けを行ない、5年度から10カ年間に毎年2百50万円ずつ返済をしていただくことになっているが、5、6年度は返済があったが、7年度分については返済がなく、直ちに督促をしたが今だ納金がない。③税金は法に基づき手続を行って行くこととしているが、貸付金は特産館が資金の無い状態であるので苦慮している。しかし、テナント入居予定者があることから、収納が図られるよう努力したい。④テナント入居予定者があることから、一日も早く収入の道を求め再建を図り営業を続けたい。⑤このままでは経営ができないと県に、県から買取していただく「目的外に使用してよいか」「地域だけでなく広く応募してよいか」と案を持っていったところ、県は買取するわけにはいかないが、後には任せると言われたのでテナントになった。⑦沿道であるからいけないとは考えてない。⑧テナントを早急に決定したいと考える。

長谷川商工観光係長 ⑤テナントを募集する段階で、再建委員の内の一人が良心的に広告を出された。

文化財調査時の出来事は

お寺側から注意

F議員 青木教育長の町文化財調査時の出来事について ①6月13日の出来事を詳細にお聞かせ願いたい②その後どのような対応をされたのか③今後の対応は④内陣にある掛け軸を許可もなく見られ、お寺は町の文化財を外してくれと要望がきていることについて⑤教育長と文化財審議委員長の関係は⑥私の記憶では、文化財審議委員長は役場と請け負い関係があると思うかどうか

定物件の調査を行った。②調査行為を逸脱して、本堂内陣の掛け軸の調査を行ったことについて謝罪したが、お寺の信仰対象に対する在り方と、文化財として指定する立場の隔たりを指摘され、満行寺の町文化財指定物件の解除の申し入れを受けた。その後、円満解決するよう努力している。③当日の調査行為の本旨を理解いただくよう努力するとともに、問題解決に努めた。 青木教育長 ④調査の本旨をご理解いただき、無礼をお詫びし解決の方向に努力したい。⑤新潟県教育庁の文化財主事をしていた当時、県内の民家の悉皆調査を行う時に国の調査官として共に担当した。その後、町の文化財審議委員が欠員のときに、就任していただき、その後、委員長に選任された。小林総務課長 ⑥ふれあいロードのコンペに1回参加したと記憶している。

町管工事の指名は

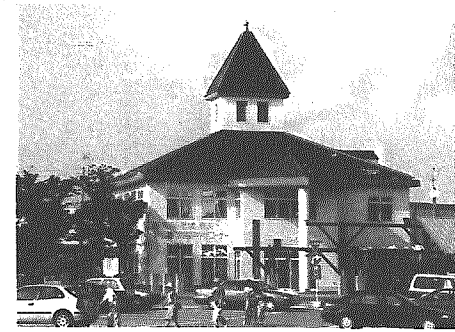
実績を重視

F議員 浅妻後援会の収入について ①平成5年度の町建設業者と町管工事業者からの献金業者名、日付、金額について②献金業者と指名回数、受注状況について③後

援会の会計事務責任者と町長の関係について④管工業業者の若林配管工業、伊藤設備工業、藤崎設備商会、佐藤設備、吉井組、新協配管工業、鈴木配管工業が、30万円献金している。指名の状況は⑤出納責任者ではなく、事務担当者で聞いている。町の建設業者の社長が事務担当者であれば誤解を招くと思うが⑥管工業業者の朝日産業、大橋設備工業、黒崎設備工業についての指名状況は⑦朝日、大橋、黒崎が指名されなかったのは、選挙の嫌がらせと思われても仕方がない、誤解を招かれないためにも、指名委員長を辞めたらどうか

万円。新協配管工業が指名で水道11、ガス12、入札で水道3、ガス2、2千7百77万円。藤崎設備商会が指名で水道11、ガス11、入札で水道2、ガス2、2千5百92万円。佐藤設備が指名で水道11、ガス11、入札で水道1、ガス1、4百42万円。鈴木配管工業が指名で水道11、ガス12、入札で水道1、ガス2、2千6百10万円。⑥平成5年3月から6年3月までは指名、落札ともありません。

浅妻町長 ①コメントを差し控えたい。②指名については、実績を重視しているから、コメントは差し控えたい。③師の夫である。④当時は議員であったが、今後の問題として検討したい。⑦差別的見解でなく、事業実績を重視した結果であるが、今後検討したい。また、指名委員長についても検討したい。



特産館の今後は

テナントの希望がある

G議員 黒崎町特産館について ①特産館の株主、取締役との合意による再建委員会の要旨について②今後の取り組み方について③町おこし、町の活性化をと出発した

会社が、今は賃貸業を行っているが、今後とも、赤字不動産業を続けて行くのか④特産館の土地が、県からの許可条件に違反する恐れがあることについて⑤本来テナント業のために、町は出資したわけでない、安沢牧場については地元という関係から承諾したが、赤字だから町外業者では、町長の言っているビジネスチャンスではない。株主に充分説明し方針を決めてほしい⑥中小公庫の借入金の金利について⑦中小公庫の金利が下がらないから経営が苦しいといったことができたことについて

浅妻町長 ①株主総会で今後の経営計画を明確に示さなければ議案を承認できないとの意見があり株主総会は流会し、役員会で株主の意見を聞き再建委員会を設置することになり承認された。再建委員として8人の方が6月13日、19日、24日の3回会議を開催し、協議が行われている。②テナントの入居希望者があるので、役員会で検討し再建が図られるよう努力したい。③直管からテナントになった経緯が間違っているということであれば、そうであるが、結果的にそうなった。④県には、テナントや目的外使用の件は申し上げた。⑤原点に基づいて努力をしたが、時代の流れや変化の中で、取締役会議等で充分再建計画について協

議した結果である。⑥7・7%という金利の高さで返済できない状態である。⑦確認したい。 町民海外派遣研修は テーマは福祉問題と都市計画 G議員 町民参加事業について ①種々の町民参加事業のあらましについて②健康まつりで販売されている券に実行委員長の印が押されているが、委員長はどなたか。また、保健センターのパフレットの記載数字が間違っていることについて③町民海外研修の目的について④町民海外研修は数社から見積もりを取るべきでは⑤保健センターの付属施設はどの程度の利用者を見込んで設計したのか。また、現在の利用率、稼働率は⑥海外研修の見積もりについてもう一度